

口裂け女の

オールナイト

ニッポン



口裂け女のオールナイトニッポン

※オープニングトーク

いやー、おでんの美味しい季節になりましたね。

私、こう見えて結構食べるんですよ。

こう見えて。って、どう見えてるのかわからないけれど。って、いうか、そもそもラジオなんで見えてないんですけどね。

特に、ちくわぶ。大好きで。

コンビニに入ると、ついつい買っちゃうんですよ。ちくわぶだけ三本とか買いますからね。正直、子供の頃は何これ？って感じで全然興味なかったんだけど、ある日とつぜん目覚めて。家でやるときも買います。

あの食感？ 味の無さ？

ふやけた感じがいいでしょ。からしによく合うんだ、また。

.....えー？ 嘘？

いまちょっとですね、うちのディレクター。

そう、例の沖Pがですね、味あるよ！ とか言っていて.....え、無いですよ？

出汁が染みてる？ それは大根とかでしょー。

え、じゃあじゃあ、リスナーのみんなにも聞いてみよう。

というわけで、本日のメールテーマは「ちくわぶに味はあるか」！

または、自分はこの具材が好き！ とか、

我が家ではこんな具材入れます！ とか、

とにかくおでんにまつわるエピソード、お待ちしております。

メールアドレスはpomade.pomade.pomade@allnight.com.

ポマードポマードポマード@オールナイトニッポンドットコムまで。

それでは今夜もこんな感じで、はじめていきましょうー。

「口裂け女のオールナイトニッポン」

※BGM「ビタースイートサンバ」

と、いうわけで始まりました！

口裂け女のオールナイトニッポン！

お、生メール届いてます。はやい！

ラジオネーム、『ハム切りたい』さん。

『こんばんは、口裂け女さん』

こんばんは一。

『私はちくわぶに味は無いと思いますよ。』

ほら！
だよな？

『でも、そもそもあれの原料って何なんですかね？』
え……原料？ ちくわぶが何で出来てるかって？
今の人って、そんなことも知らないの？ まったく……常識知らずだなあ！
えーとね、何だろう(笑) やばい、全然考えたこともなかった。

『ねんどでしょうか？』
そんなわけあるか(笑)
あ、いまスタッフが調べてくれました。
やだねー。なんでもネットで調べられて。やだやだ。だから想像力が育たないんだよ！
そう思いませんか？リスナーのみなさん。
というわけで、原料は教えません。各々で検索！ って結局検索かよっていう。

さてさて、次のメール。
ラジオネーム、『耳鳴り娘』さん。耳鼻科行け！ ということでね(笑)

『こんばんわ、口裂け女さん。』
こんばんは！

『ちくわぶもいいですが、私は断然つみれ派です。』
つみれー？ イワシとかのでしょ？
……実は口裂け、つみれ苦手です。完全なる食わず嫌い。
なんかねー、うーん。すっごいめためたに刻まれてるわけじゃない？
それがもう……単純にグロイなっていう。じゃあひき肉もそうだろうって話なんだけど、ひき肉は大丈夫なんだよね。不思議と。ミンチは。ミンチカツとかも全然食べるし。むしろ好物なくらい。おでんに負けず劣らず美味しいよね、ミンチカツ……
……え、メンチ？
何、メンチカツって。ミンチでしょ？ ミンチ肉使ってるわけだから。
……えーと、今ブース内にどよめきが響き渡っています(笑)

逃げるように曲いきましょう。
今夜の一曲目。秋から冬にかけて聴きたくなる曲です。
ぱぱぽっくすで「[きこえるかな](#)」。

※CM

※CM明けジングル#1

ラジオネーム、『雑司ヶ谷のブス』さんから。
『口裂け女さん、コンビニおでんって、実は結構ヤバイらしいですよ。いつまでもプカプカ浮いてるじゃないですか。

あれって添加物が山盛りだから浮いてるんですって』

えー、そんなの都市伝説でしょ。……って、私が言うなって？

「口裂け女のオールナイトニッポン」！

※

メールきてまーす。

ラジオネーム、『鯖缶』。

『メンチカツのこと、ミンチカツっていう地方もあるみたいですよ。だから、気を落とさないでください。』

いや、別に落ち込んでないわ(笑)

でも、実際私の住んでたところではミンチカツって呼んでたんだよね。そりゃ田舎だったけど。むしろミンチがなんでメンチになるの？

岐阜じゃあさ、……あれ？ ちょっと待って。いや、いつもブースに置いてあるお菓子。

五平餅と登り鮎！

これって私が、っていうか口裂け女が岐阜発祥だからでしょ？ 諸説あるけど。

どっちも岐阜銘菓じゃん！

うわ、うわ。今まで気づかなかった！

いま私、ちょっと感動してる。沖P？ 沖Pが用意させてんの？ ……こりゃ出世するわ。じきにこの番組も卒業だな。きらびやかなお昼の帯へと巣立ってください。

あ、まずい。全然おでんの話してない(笑)

またまた逃げるようにコーナーいきましょう。

『私キレイ？ のコーナー』！

わたくし口裂け女の殺し文句「私、キレイ？」

キレイじゃないといえば怒って殺し、キレイだといえば「これでも？」とマスクを外して殺す。

要するに「どっちにしろ殺す」というシチュエーションを考えて送ってもらうコーナーです。

ラジオネーム、『ハム切りたい』。

『髪を切った次の日の職場で。

せっかく冒険した髪型を無視したら殺す。でも、やたらほめてきても殺す。』

あー、わかる！

嫌味になるからね。しかも本気じゃねえだろっていう。女同士だとあるよね。

ラジオネーム、『台拭きんちゃん』。

『野球中継が延長したとき。

勝った巨人を殺す。負けたヤクルトを殺す。』

ドラマ、よっぽど見たかったんだねえ。
散々延長して、勝敗つかない時あるしね。
あれ最悪！ だったら最初から時間通りに終われって話だよ。

ラジオネーム、『煮立てのアナゴ』。
『便座に座って。
お尻が冷たいから、殺す。暖かくても、それはそれで人肌っぽくて気持ち悪いから殺す。』

どうしたらいいんだろうね。生きづらい世の中だよ、まったく。
いっそ中腰でやってみては。

ラジオネーム、『土曜日なんかくるわけない』。
『フェイスブックで。
今日が私の誕生日だという通知がってるはずなのに祝わない奴ら殺す。そのことを私に自覚させるフェイスブック殺す。
仕上げに、人望のない自分殺す。』

仕上げ、潔いね！
津山三十人殺しの発想だ。最後は自分が標的ってね。

さて、散々殺し尽くしたところで曲いきましょう。
『今週の口裂けパワープッシュ』です。
自称音楽通の私、口裂け女が.....誰？ 台本に『自称』って入れたの！
まじでむかつく。沖Pでしょう、どうせ。ま、いいや、卒業する人は。せいぜい肩にセーターかけて、ブルーボトルコーヒー飲んでアイウオッチつけて、昼の番組のプロデューサーっぽいことやってろ！ 年寄り相手にロケしてろ！

えーと、曲だ。オリジナルは「あんぜんバンド」ですが、そのカバーです。
すかんちで「[13階の女](#)」

※CM

※CM明けジングル#2

私、キレイ.....？
ねえ、キレイ.....？
ねえってば.....ねえ、どうなのよ。お願いだからねえ、答えてよ、ねえ.....！

都市伝説界きっての自己陶醉型キチガイ女が今夜も喋りまくる。
「口裂け女のオールナイトニッポン」！

※

また何通か、メールいただいてて。

ラジオネーム、『ベイビーメイン』さん。

『何、この放送？ 口裂け女なんているわけじゃないじゃん。こういうの、コンプライアンス的にまずいよね？ 頭おかしい女が喋ってるだけじゃん。不快。局にクレーム入れまーす』

おっ！ きたね。攻撃的なメールだ。

ふーん。そうか。そうきたか。

口裂け女なんているわけじゃないじゃん、か。

いるか、いないか。ね。

じゃあさ、『ベイビーメイン』さん。

君は実体がないものは信じられないの？

そんなわけないよね。存在しないものに寄りかかりたくなるって、きっとあるはずだよ。絵本の主人公だとか、架空の動物とか。漫画やアニメのキャラクターでもいいよ。経験ないかな。

じゃあ逆にさ、実体あるものが、君に何かしてくれた？

理不尽で薄情で程度が低くて、実体あるものはいつも君を失望させる。これが現実だからとか、これが社会だからって飲み込めもしない価値観ばかり押しつけてくる。

わかってるんじゃないかな。『ベイビーメイン』さんも、本当は。

実体ある奴らにこそ、実体あるほどの価値なんかないって。

だから、君は深夜ラジオなんて聴いてるんでしょう？

実体ない側から言わせてもらうとさ、そんな感じかな。不快で結構。クレームお待ちしております。

.....あ、いや、私はあるよ実体。妖怪とか幽霊じゃないし。実体あるんだけどね.....あぶないあぶない。そこは曖昧にしとこう。

じゃあまた曲いきます。

私の友達です。Coccoで「[Raining](#)」。

※CM

※CM明けジングル#3

(曲「酒と泪と男と女」にのせて)

裂けて、裂けて、裂かれて、裂けて、
裂けて、裂けきって奥歯が見えるまで.....裂けて。
河島英五もきっと聴いてる！
「口裂け女のオールナイトニッポン」！

※

はい、えーあっという間ですがエンディングのお時間です。

今日イチの特製ステッカーですが、最後の『ベイビーメイン』さんに差し上げます。
拍手～。

あ、でも住所書いてないからな。郵送は無理か。

でも、きっと渡しにいけますね。

あ、会っても逃げないでね！

「いない」と思ってるんだから、逃げる必要もないよね？

それでは！

今夜はこちらの曲でお別れです。

また来週、おやすみなさい。

金延幸子で

「[春いちばんの風は激しく](#)」。

口裂け女のオールナイトニッポン

<http://p.booklog.jp/book/103132>

著者：堀内幸太

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/syrup0117/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/103132>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/103132>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社ブックログ